

## 研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学病理病態診断学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 3月

福島県立医科大学医学部病理病態診断学講座 橋本 優子

### ■ 研究課題名

サイトケラチン陽性間質細網細胞腫瘍の遺伝子発現解析

### ■ 研究期間

2023年3月～2026年3月

### ■ 研究の目的・意義

サイトケラチン陽性間質細網細胞腫瘍 (Cytokeratin-positive interstitial reticulum cell tumor ; CIRC tumor) は、リンパ組織を構成する樹状細胞の1種であるサイトケラチン陽性間質細網細胞 (cytokeratin-positive interstitial reticulum cells ; CIRC) に由来する腫瘍です。

免疫システムを司るリンパ組織は、リンパ球が作られる骨髓、胸腺の一次リンパ組織と、免疫反応が行われる場である全身のリンパ節、脾臓、扁桃などの二次リンパ組織、それらの組織をつなぐリンパ管から構成されます。二次リンパ組織にはリンパ球の他、樹状細胞が存在します。リンパ組織内では3種類の樹状細胞が存在し、その1種である線維芽細胞様細網細胞 (fibroblastic reticular cell ; FRC) という樹状細胞の亜型として、上皮細胞が持つ蛋白であるサイトケラチン陽性を示すサイトケラチン陽性間質細網細胞 (cytokeratin-positive interstitial reticulum cells ; CIRC) が認識されています。FRCはリンパ球由来の腫瘍であるリンパ腫の治療ターゲットに関与することが想定されており、正常なFRCの詳細な性状・機能の解明は重要と考えられます。

CIRC tumorは今まで13例の論文報告しかなく、非常に希少な腫瘍であり、未だ分子生物学的情報（蛋白やDNA、RNAなどの情報）は不明な点が多いです。

本研究の目的は、CIRC tumorの遺伝子発現情報を類似疾患と比較し、類似・相違点を明らかにすることです。DNA中の遺伝情報をから蛋白を作るには、DNAからRNAを合成する転写、RNAから蛋白を合成する翻訳という過程を経ます。この遺伝情報が利用される過程を遺伝子発現といいます。転写が遺伝子発現の主な律速段階であり、どのような遺伝子のRNAが、どれくらいの量存在するか（=遺伝子発現情報と呼びます）を調べ、症例同士、疾患同士で比較を行います（=

遺伝子発現解析と呼びます)。

これらが明らかになることにより、CIRC tumor の診断基準の一助になる可能性があります。さらに、CIRC tumor すなわち腫瘍性 FRC を検討することで、ヒト正常 FRC の性状・機能をより正確に知ることができると考えます。

### ■ 研究対象となる方

(1) 2012年1月から2022年11月までに

福島県立医科大学附属病院で CIRC tumor または CIRC tumor 疑いと診断された患者様

(2) 2012年1月から2026年3月までに

福島県立医科大学附属病院で手術され、肺扁平上皮癌と診断された患者様

(3) 1992年1月から2026年3月までに

福島県立医科大学附属病院で病理解剖となった患者様

### ■ 研究の方法

対象となる方の生検標本、組織切除標本、病理解剖標本、凍結材料を試料として使用させて頂きます。また、診療情報から年齢、臨床病理学的因子、治療内容、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目についてデータを収集します。

生検標本、組織切除標本、病理解剖標本についてはパラフィンブロックとして保存されており、福島県立医科大学病理病態診断学講座内で薄切りし、免疫染色、FISH 法、遺伝子発現解析を行います。また、凍結材料についてはクライオスタッフを用いて凍結切片を作成し、免疫染色、FISH 法、遺伝子発現解析を行います。病理解剖例の正常組織における目的遺伝子発現を同様に検索します。

氏名等の情報は削除し研究 ID に置き換え、匿名性を確保いたします。また、本研究によって患者様の診断・治療が変更になることはありません。

### ■ 研究組織

この研究の研究機関と研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学病理病態診断学講座で利用し解析を行います。

研究責任者

福島県立医科大学 病理病態診断学講座 教授 橋本 優子

研究分担者

福島県立医科大学 病理病態診断学講座 助手 岡 佑香

既存試料・情報の提供を行う者

岐阜大学 第一内科 後藤 尚絵

東邦大学医療センター 佐倉病院 病理診断科 蝶田 啓之

**■ 他の機関などへの試料・情報の提供について**

提供はありません。

**■ この研究に関する問い合わせについて**

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

**■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先**

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部病理病態診断学講座 担当 岡 佑香

電話：024-547-1165 FAX：024-548-4488

E-mail：y-oka@fmu.ac.jp

